

住みよい環境づくりを目指します

エコアクション21 環境活動レポート
活動期間(2022年4月1日～2023年3月31日)
2023年10月1日発行



生活環境の向上を目指す

㊦ 株式会社 町田清掃社

〒194-0036 東京都町田市木曾東二丁目6番18号

☎042-722-1973(代表)

目次	頁
1. 環境経営方針	1
2. 環境活動指針	1
3. 事業概要	2
4. 環境活動実施体制	3
5. 許可・登録一覧表	4
6. 廃棄物収集運搬量	4
7. 廃棄物処理料金	4
8. 保有車輛リスト	5
9. 環境負荷グラフ	6～7
10. 環境経営目標	8～10
11. 活動写真	11
12. 環境経営計画・評価・次年度取組	12
13. 環境関連法規への違反訴訟等の有無	13
14. 代表者による全体の評価・見直し・指示	14
15. その他（作業説明）	15

1)環境経営方針

〈経営理念〉

昭和41年6月創立以来、一般廃棄物の収集運搬を中心として、「生活環境の向上」を目指し、また近年は、廃棄物の有効利用やリサイクル等、環境問題に対応すべく、業務の整備を図って参りました。

しかし、今や環境問題は、わが国のみならず、地球的規模で未来に向けての最大のテーマになっています。

弊社は、環境行政事業に携わる者の使命として、事業活動において、法規制を遵守するとともに、積極的に環境保全活動に取り組むことを全従業員に周知し、一人一人が自主的かつ継続的に、環境負荷の低減に向けた活動を行なって参ります。

〈環境活動指針〉

1. 省エネルギーの推進 (SDGs項目6・7・13・15)

東日本大震災の影響で、電気の供給能力が不足することから、徹底した節電の取組を重視する。

節水の取組み、またエコドライブの実践による排気ガスの抑制をはじめ、すべての事業活動において、CO2排出量を低減することにより、大気汚染の防止・地球温暖化の防止等に貢献できる環境活動を推進する。



2. 廃棄物の削減及び再利用の促進 (SDGs項目12・14)

自社及び現場から発生する廃棄物の抑制と分別による再利用化の徹底に努め、可燃ごみの減少・再資源再利用化等に貢献できる環境活動を推進する。



3. 環境に配慮したサービスの推進 (SDGs項目12)

収集運搬業及び建設業、清掃業をはじめ、すべての事業において、悪臭の防止・騒音の防止等、環境に配慮したサービスを推進する。



4. 法規制等の遵守 (SDGs項目17)

環境関連法規制をはじめ、事業に関連する全ての法規制および契約事項を遵守する。



5. 継続的な環境負荷の削減 (SDGs項目11)

環境負荷の削減を継続的に行ない、持続可能な社会の実現に向けた環境活動を推進する。



6. 教育の充実を図る (SDGs項目4)

教育訓練を行いスキルアップを図る。



2022年4月1日

東京都町田市木曾東二丁目6番18号
株式会社 町田清掃社

代表取締役 

3) 事業概要

事業者名：株式会社 町田清掃社
所在地：東京都町田市木曽東二丁目6番18号
設立：昭和41年6月1日
資本金：1460万円
代表者名：代表取締役 阿曾 正長
環境責任者：下水道施設管理部 課長 東條 清光
連絡先：Tel042-722-1973 Fax042-727-8634
e-mail touiyou@matisei.co.jp
事業内容：収集業部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業）
工事部門（土木工・管工・水道施設工・機械器具設置工事業）
清掃部門（道路・飲料水貯水槽・排水管路清掃）
管理部門（汚水処理施設・浄化槽保守点検）
販売部門（脱臭剤・工業薬品販売）
特定労働者派遣業

【主な事業実績】 2022年4月～2023年3月実績

- ◆収集運搬部門（一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬 売上約214百万）
 - 一般廃棄物収集運搬
 - し尿・浄化槽汚泥・一般可燃ごみ 18280 t
 - 産業廃棄物収集運搬 50 t
- ◆工事・清掃・浄化槽保守部門 売上約381百万
 - 建設業
 - 清掃業
 - 産業廃棄物収集運搬 642 t
- ◆工業薬品販売部門 売上約68百万
- ◆サービス業（汚水処理施設管理・特定労働者派遣業） 売上約747百万
- ◆全社（売上約1428百万）

全従業員数：101名（2023年10月現在）

本社延べ床面積：912㎡

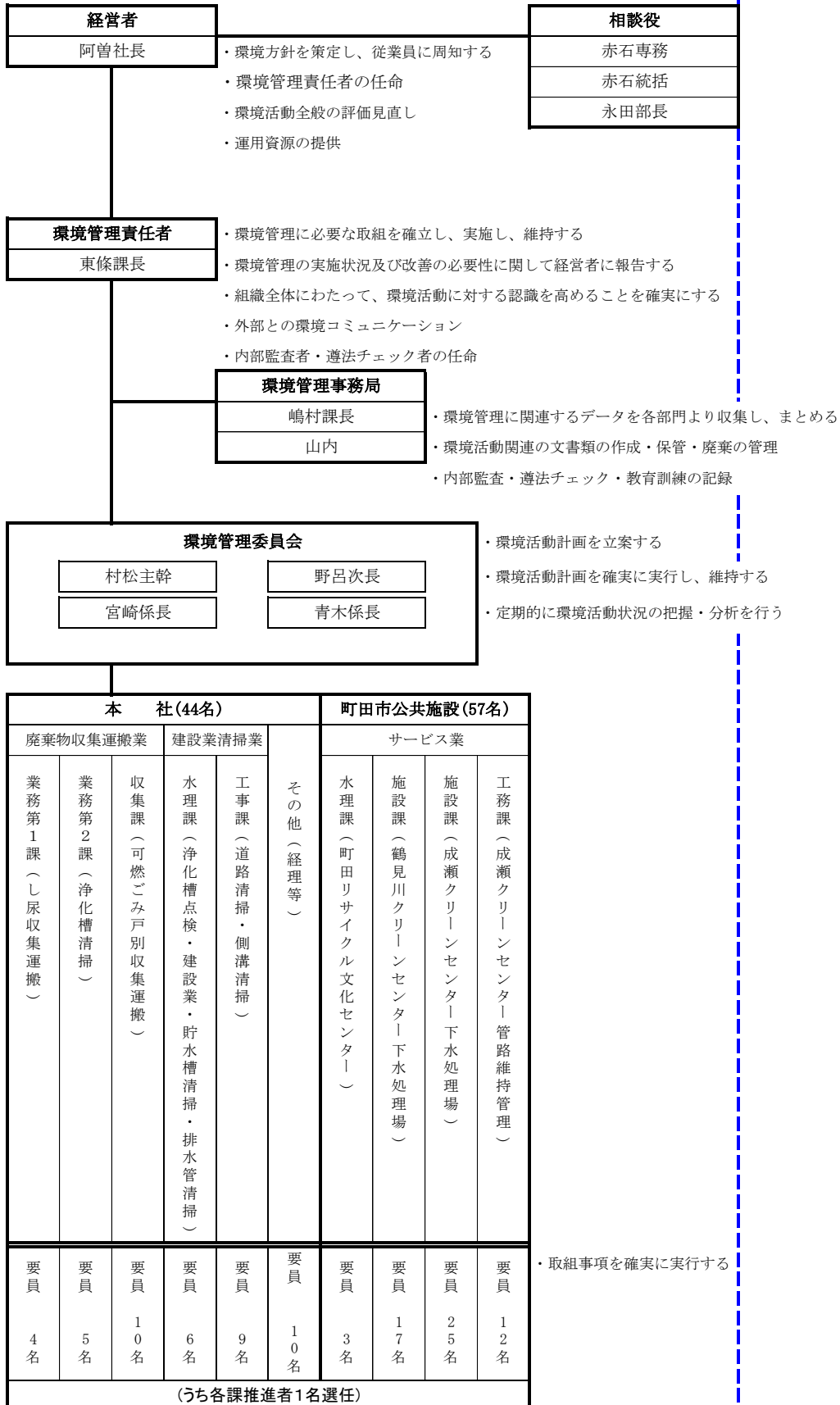
【対象範囲（認証・登録範囲）】

対象組織 株式会社町田清掃社 本社
住所 東京都町田市木曽東二丁目6番18号
活動 上記 3) 事業概要・事業内容に記載

4) 環境活動実施体制図

2022年4月1日現在

【認定範囲人員101名】



5) 許可・登録一覧表

2022年4月1日現在

許可	許可番号	許可日	許可有効期限	収集廃棄物種類
一般廃棄物処理業(収集運搬)	町田市一廃第27号	平成30年04月01日	令和6年03月31日	紙類・厨芥類・繊維くず・木くず・し尿・浄化槽等汚泥・ディスプレイ汚泥・特定家庭用機器廃棄物・家庭系臨時ごみ
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	東京都第13-00-37650号	平成28年04月04日	令和8年04月03日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラ、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	神奈川県第01402037650号	平成28年04月27日	令和8年04月23日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラ、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、金属くず、ガラスくず、がれき類
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管を除く	埼玉県第01101037650号	平成28年01月20日	令和7年12月12日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラ、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類
町田市浄化槽清掃業	浄清第2号	平成30年04月01日	令和6年03月31日	
浄化槽保守点検業者	東京都浄保(9)第56号	令和4年12月23日	令和9年12月22日	
浄化槽保守点検業者	町浄保(2)第24号	令和4年12月23日	令和9年12月22日	
浄化槽保守点検業者	八王子市八浄保第19-50号	令和4年12月23日	令和9年12月22日	
下水道処理施設維持管理業	国土交通省(5)処2-384	令和2年03月09日	令和7年03月08日	
一般建設業(管工事)	東京都(般-28)第136962号	平成28年07月20日	令和8年07月19日	
建築物飲料水貯水槽清掃業	東京都56貯第119号	平成23年06月19日	令和11年06月18日	
建築物排水管清掃業	東京都15排第37号	平成27年02月24日	令和9年02月23日	
毒物劇物(一般)販売業	町田市第3132000081号	平成24年10月15日	令和6年10月14日	
指定給水装置工事事業者	東京都 第8497号	平成23年10月25日	令和10年09月29日	
指定給水装置工事事業者	武蔵野市 第432号	平成25年12月19日	令和6年09月29日	
指定給水装置工事事業者	昭島市 第366号	平成25年12月24日	令和6年09月29日	
指定給水装置工事事業者	羽村市 第208号	平成26年1月20日	令和6年09月29日	
指定給水装置工事事業者	檜原村 檜筒水指第40号	平成26年6月25日	令和6年09月29日	
指定作業場所設置 (廃棄物の積替え場所又は保管場所、ガソリンスタンド、自動車洗車場)	町田市第1457号	平成21年10月06日		

6) 廃棄物収集運搬量

区分	種類	2012年度(t)	2013年度(t)	2015年度(t)	2016年度(t)	2017年度(t)
一般廃棄物	し尿、浄化槽汚泥、一般家庭ごみ	24,176	20,736	18,829	18,106	17,229
産業廃棄物	汚泥、金属くず、廃プラ、ガラス等	1,455	1,149	1,068	785	924
区分	種類	2018年度(t)	2019年度(t)	2020年度(t)	2021年度(t)	2022年度(t)
一般廃棄物	し尿、浄化槽汚泥、一般家庭ごみ	17,789	16,961	17,304	16,791	18280
産業廃棄物	汚泥、金属くず、廃プラ、ガラス等	599	687	713	883	692

7) 廃棄物処理料金

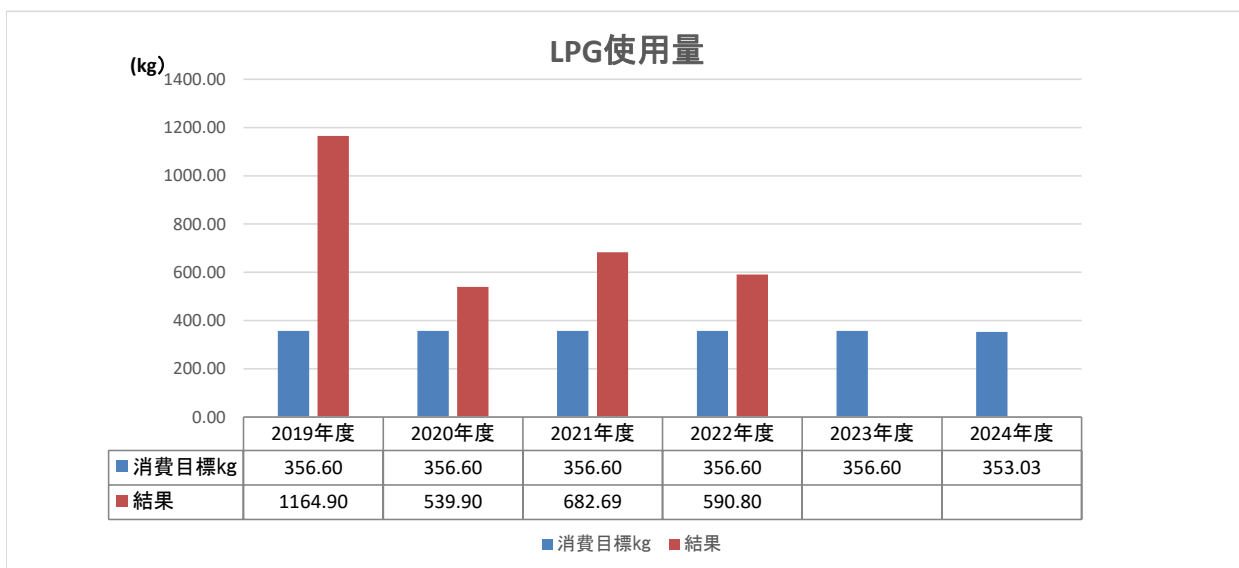
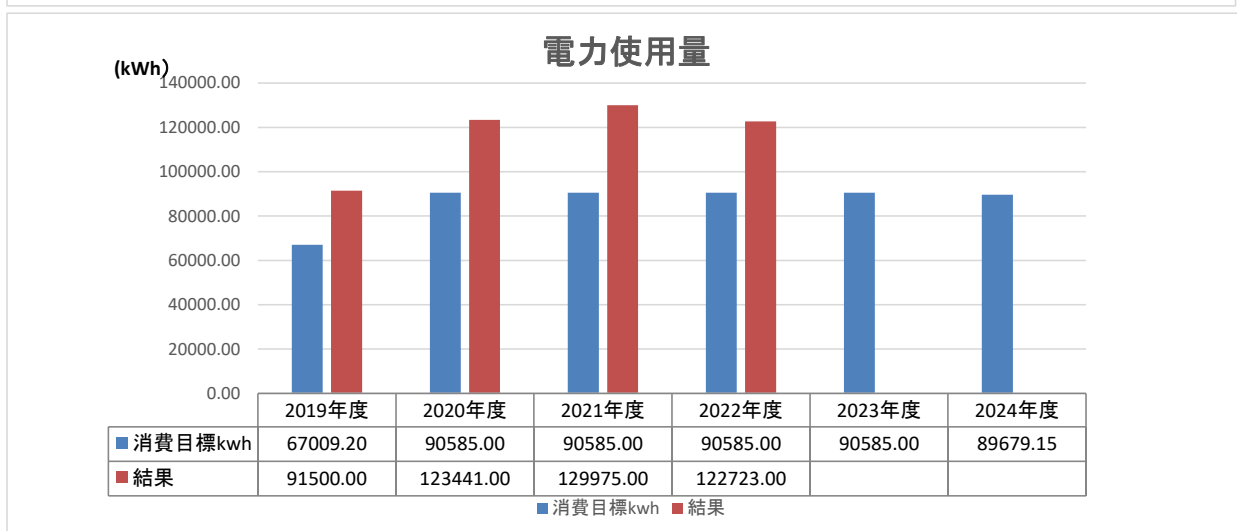
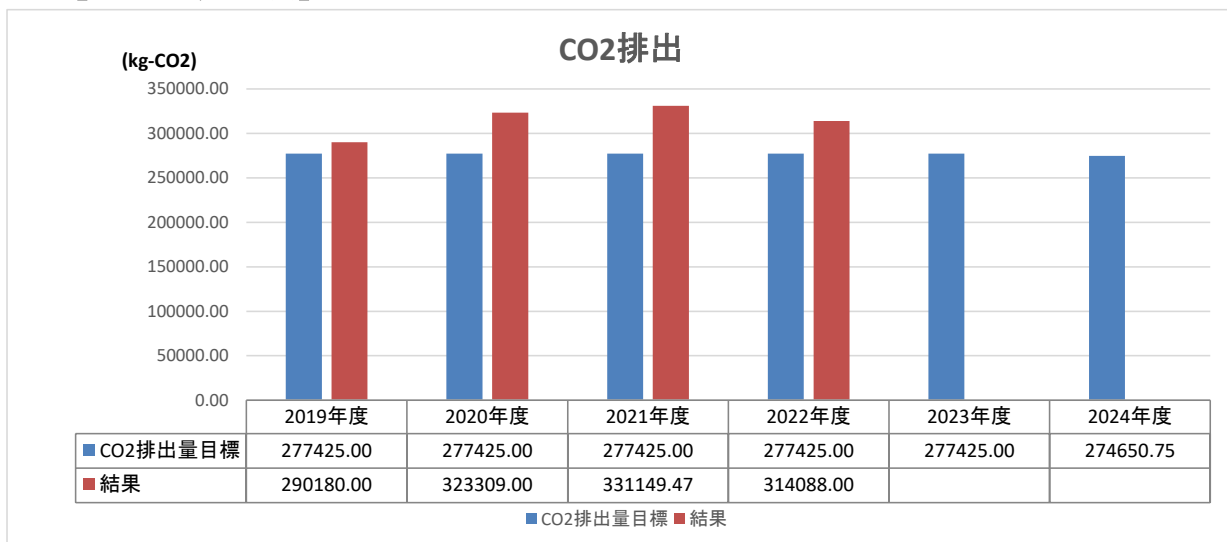
取扱品目、運搬距離等を勘案して、無料にてお見積もり致します。

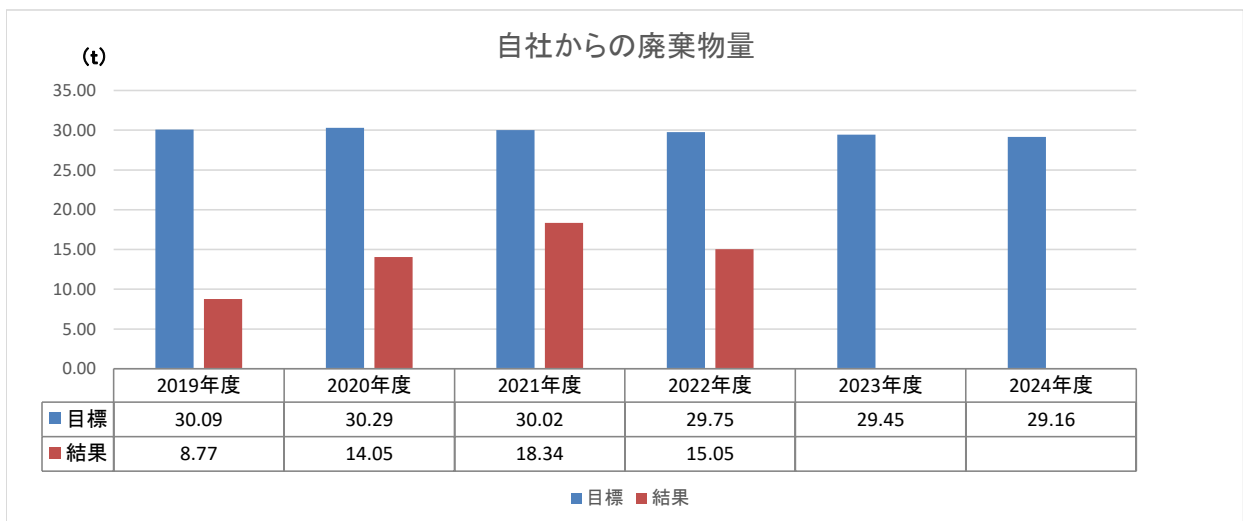
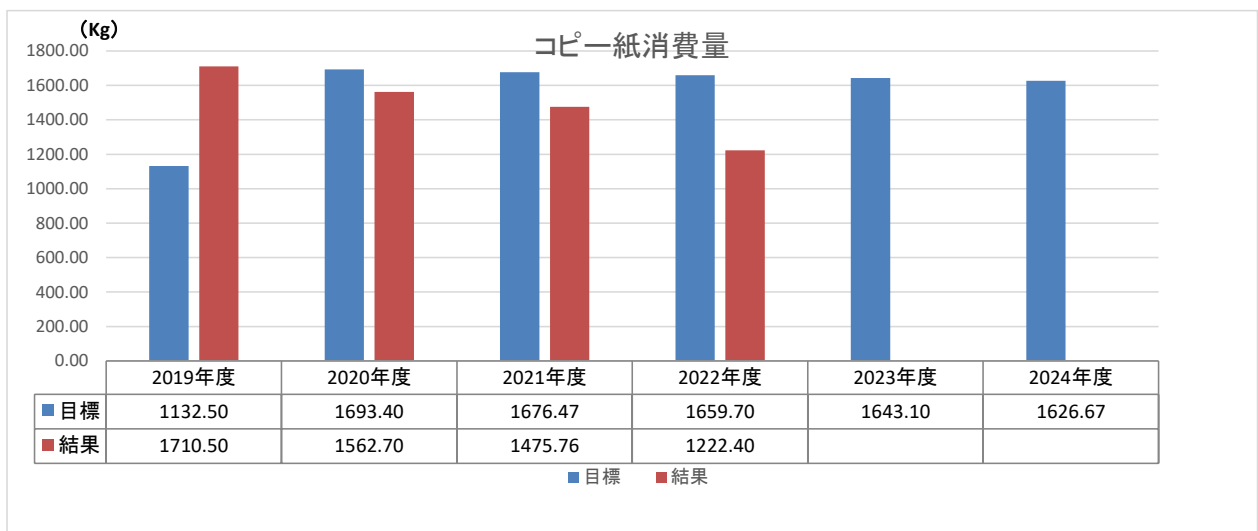
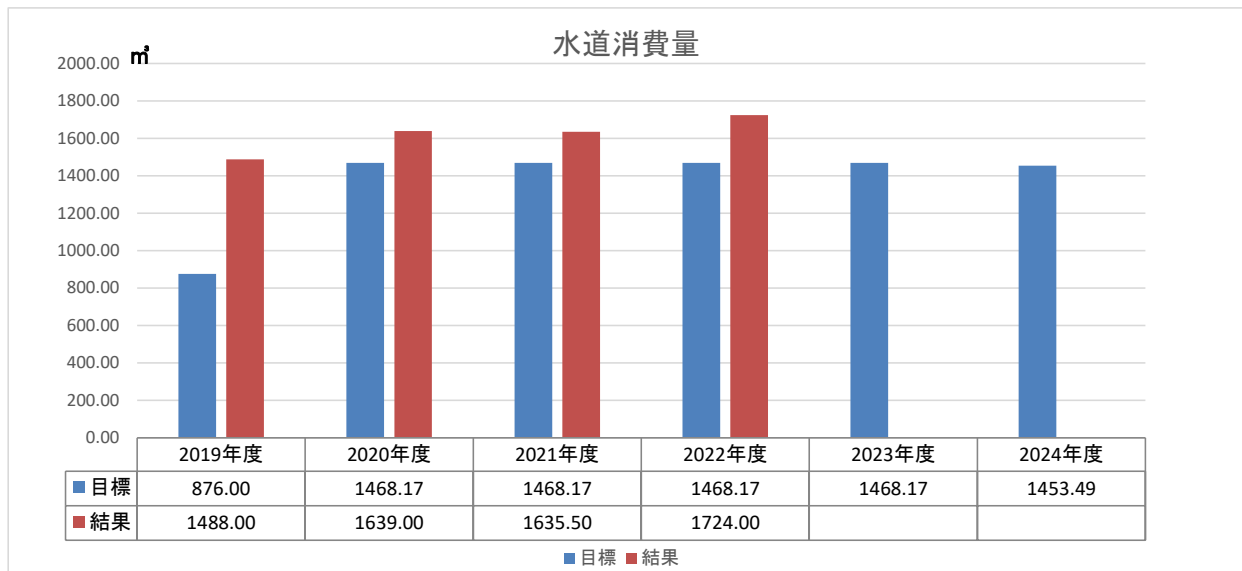
8) 保有車輛リスト

2023年3月31日現在

種別	所有課	番号	車輛名称	ナンバープレート			初度登録年月	型式	燃料種類	備考	
				使用の本拠	分類番号	文字					
業務第一課		0	2tバキューム	多摩	800	あ	486	平成29年4月	TKG-XZU605M	軽油	
		1	2tバキューム	多摩	800	あ	487	平成29年4月	TKG-XZU605M	軽油	
		2	2tバキューム	多摩	800	あ	9523	平成27年4月	TKG-XZU600M	軽油	
		3	2tバキューム	多摩	800	あ	9056	平成26年4月	TKG-XZU600M	軽油	
		4	3tバキューム	多摩	800	あ	9054	平成26年4月	TKG-NKR85N	軽油	
		5	3tバキューム	多摩	800	い	1910	令和2年8月	2RG-XZU600E	軽油	
		6	4tバキューム	多摩	800	あ	9524	平成27年4月	TKG-XZU700X	軽油	
		7	4tバキューム	多摩	800	あ	9525	平成27年4月	TKG-XZU700X	軽油	
		8	4tバキューム	多摩	800	い	989	平成30年5月	2KG-XZU700M	軽油	
		9	10tバキューム	多摩	800	か	1337	平成29年10月	QPG-FFR1AKDA	軽油	
業務第二課		10	3t 塵芥車	多摩	800	い	1065	平成30年7月	2KG-XZU640F	軽油	
		11	軽トラック	多摩	480	れ	5157	平成27年12月	EBD-DA16T	ガソリン	
		12	軽トラック	多摩	481	り	2383	平成22年7月	EBD-S201P	ガソリン	
		13	軽トラック	多摩	481	り	7207	令和4年3月	EBD-DA16T	ガソリン	
		14	3t 塵芥車	多摩	800	い	1064	平成30年7月	2KG-XZU640F	軽油	
		15	3t 塵芥車	多摩	800	い	1638	令和1年12月	2KG-XZU640F	軽油	
		16	3t 塵芥車	多摩	800	い	1911	令和2年8月	2KG-XZU640F	軽油	
		17	3t 塵芥車	多摩	800	い	1912	令和2年8月	2KG-XZU640F	軽油	
		18	3t 塵芥車	多摩	800	い	484	平成29年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		19	3t 塵芥車	多摩	800	い	485	平成29年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		20	バレーゲート車	多摩	400	て	2973	平成20年6月	BKG-NJR85AN	軽油	
収集課		21	ライトエース	多摩	400	な	4167	平成25年11月	ABF-S402M	ガソリン	
		22	ライトエース	多摩	400	と	6469	平成23年12月	ABF-S402M	ガソリン	
		23	ライトエースバン	多摩	400	と	2291	平成22年10月	ABF-S402M	ガソリン	
		24	軽バン	多摩	480	す	4441	平成25年12月	EBD-S321V	ガソリン	
		25	軽バン	多摩	480	こ	3079	平成23年8月	EBD-S321V	ガソリン	
		26	キャブオーバー	多摩	400	ぬ	5067	令和1年6月	LDF-VW6E26	ガソリン	
水理課		27	軽トラック	多摩	480	す	1026	平成22年2月	EBD-S201P	ガソリン	
		28	軽トラック	多摩	480	ち	292	平成30年4月	EBD-DA16T	ガソリン	
		29	軽トラック	多摩	480	た	2850	平成29年4月	EBD-DA16T	ガソリン	
		30	10tバブルコンテナ	多摩	100	か	2259	平成19年3月	PJ-CYZ51Q6J	軽油	
		31	10tバブルコンテナ	多摩	100	か	3580	平成28年6月	QPG-FQ1AREA	軽油	
		32	4tバキューム	多摩	800	せ	8624	平成27年4月	TKG-XZU700F	軽油	
		33	2tダンプ	多摩	400	に	7916	平成29年6月	TKG-XZU610T	軽油	
浄化センター		34	軽バン	多摩	480	う	3409	平成18年8月	LE-S330W	ガソリン	
		35	軽バン	多摩	400	せ	3817	平成23年9月	EBD-S331W	ガソリン	
		36	軽バン	多摩	480	ち	480	平成30年4月	EBD-S331W	ガソリン	
		37	3t汚泥吸引車	多摩	800	せ	9418	平成28年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		38	3t汚泥吸引車	多摩	800	そ	1508	平成30年7月	2KG-XZU640F	軽油	
		39	4t汚泥吸引車	多摩	800	せ	7689	平成26年4月	SDG-FD7JEA	軽油	
		40	8t汚泥吸引車	多摩	800	は	637	平成22年10月	LKG-FTR90S2	軽油	
		41	2tダンプ	多摩	100	せ	5608	令和2年8月	2RG-XZU600T	軽油	
		42	4t高圧洗浄車	多摩	800	せ	9476	平成28年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		43	4t高圧洗浄車	多摩	800	せ	5452	平成23年11月	SDG-FD7JEA	軽油	
		44	2tダンプ	多摩	100	す	7625	平成23年10月	SKG-NJR85AD	軽油	
		45	4t深ダンプ	多摩	100	す	9943	平成26年5月	TKG-FC9JDA	軽油	
		46	4t散水車	多摩	800	そ	1506	平成30年7月	2KG-FC2ABA	軽油	
		47	2t塵芥	多摩	800	せ	3190	平成21年4月	BKG-NMR85AN	軽油	
		48	4t深ダンプ	多摩	100	せ	2744	平成29年6月	TKG-FC9JDA	軽油	
		49	4tユック	多摩	100	せ	672	平成27年3月	TKG-FC9JAA	軽油	
		50	スーパー	多摩	800	は	610	平成21年9月	PDG-FTR34T2改	軽油	
		51	スーパー	多摩	800	は	807	平成28年5月	LKG-FTR90T2改	軽油	
52	4t散水車	多摩	800	そ	3438	令和2年11月	2KG-XZU700M	軽油			
53	4t散水車	多摩	800	せ	7708	平成26年4月	TKG-FC9JCA	軽油			
54	2t高圧洗浄車	多摩	800	そ	361	平成29年4月	TKG-XZU605M	軽油			
55	キャブダンプ	多摩	400	と	2189	平成22年9月	BKG-NJR85AD	軽油			
工事課		56	カマ車	多摩	800	そ	2193	令和1年6月	CBF-TRH200K	ガソリン	
		57	軽トラック	多摩	480	す	4220	平成25年11月	EBD-S201P	ガソリン	
		58	軽バン	多摩	480	さ	2333	平成24年7月	EBD-S321V	ガソリン	
		59	ライトエース	多摩	400	ぬ	1460	平成30年6月	DBF-S402M	ガソリン	
		60	ライトエース	多摩	400	ぬ	1461	平成30年6月	DBF-S402M	ガソリン	
		61	ライトエース	多摩	400	ぬ	1462	平成30年6月	DBF-S402M	ガソリン	
		62	カマ車	多摩	800	せ	9693	平成28年8月	CBF-TRH200K	ガソリン	
		63	3t塵芥車	多摩	800	い	1539	平成27年4月	TKG-XZU640F	軽油	
		64	キャブダンプ	多摩	400	と	2098	平成22年9月	BKG-NJR85AD	軽油	
		65	キャブダンプ	多摩	400	に	3554	平成28年4月	TPG-NJR85AD	軽油	
		66	2tダンプ	多摩	400	に	7158	平成29年4月	TKG-XZU610T	軽油	
		67	軽トラック	多摩	480	ち	1097	平成30年5月	EBD-S500P	ガソリン	
		68	キャブオーバー	多摩	400	と	9115	平成24年8月	TKG-NHR85A	軽油	
下水道施設管理部		69	グーエルファイ	多摩	302	ふ	877	平成26年7月	DBA-GGH20W	ガソリン	
		70	グーエルファイ	多摩	302	と	4863	平成24年7月	DBA-GGH20W	ガソリン	
		71	アガ	多摩	503	ね	8921	平成28年5月	DAA-NHP10	ガソリン	
		72	アガ	多摩	503	ね	8924	平成28年5月	DAA-NHP10	ガソリン	
		73	アガ	多摩	503	ね	8928	平成28年5月	DAA-NHP10	ガソリン	
		74	アガ	多摩	503	ま	733	平成30年4月	DAA-NHP10	ガソリン	
		76	カマ	多摩	303	ね	7629	令和2年8月	6AA-AXVH70	ガソリン	
		72	カマ	多摩	302	ら	1622	平成28年12月	DAA-AWS210	ガソリン	
営業車		77	クラウン	多摩	351	み	1011	平成28年12月	DBA-ARS210	ガソリン	
		78	マークX	多摩	334	せ	7575	平成25年7月	DBA-GRX130	ガソリン	
		79	マークX	多摩	330	な	2152	平成25年7月	DBA-GRX130	ガソリン	
		80	マークX	多摩	342	た	220	平成25年7月	DBA-GRX130	ガソリン	
		81	ハイエース	多摩	400	に	1309	平成27年9月	CBF-TRH200V	ガソリン	
		82	2tユック	多摩	100	さ	9385	平成16年8月	LD-RZU300	ガソリン	
		83	4t汚泥吸引車	多摩	800	せ	3556	平成21年9月	PKG-FRR90S2	軽油	
		84	4t深ダンプ	多摩	100	す	3094	平成19年1月	PB-FRR35D3S	軽油	
認証範囲外	愛川	85	2tバキューム	多摩	800	そ	452	平成26年4月	TKG-NKR85AN	軽油	
		86	4tアーモロール	多摩	100	せ	3251	平成27年4月	TKG-FC9JEA	軽油	
		87	4tアーモロール	多摩	100	せ	3254	平成27年4月	TKG-FC9JEA	軽油	

9) 【環境負荷実績】





10) 環境目標

1. 二酸化炭素排出量の削減目標
2. 廃棄物排出量の削減目標
3. 総排水量の削減目標
4. コピー用紙使用量の削減目標
5. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

※2010年度実績を基準値として取り組んできましたが、町田市内水路維持管理業務委託及びディスプレイ清掃業務などが新規業務として加わったため、

2014年度からは2013年度実績値を新たな基準値に設定し取り組みました。

※サービス業(町田市公共施設内業務)においては、市運営下のため、主管的な環境活動の取組は出来ず、移動用車両の燃料使用量削減及びコピー用紙使用量削減に限り、当社環境活動の範囲としています。

※中長期目標(2019年～2022年)の二酸化炭素排出量の削減は2018年を基準に各年1～4%削減とする。その他の2019年度～2022年度までの中長期目標値は2018年度と同等とする。

1. 二酸化炭素排出量の削減目標

区分	項目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
二酸化炭素排出量の全体削減目標	CO2排出量目標(kg-CO2/kWh)	283,058	280,227	280,227	280,227	277,425
	CO2排出量結果	270,695	285,629	322,027	237,826	290,180
区分	項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	今年度評価
二酸化炭素排出量の全体削減目標	CO2排出量目標	277,425	277,425	277,425	277,425	×
	CO2排出量結果	323,309	331,149	314,088		

【内訳】

区分	項目		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度評価
社内目標	電力	消費目標kwh	67009.2	90585.0	90585.0	90585.0	90585.0	89679.2	×
		結果	91500.0	123441.0	129275.0	122723.0			
		CO2換算目標	21711.0	41397.3	41397.3	41397.3	41397.3	40983.4	
		結果	41358.0	55795.3	58432.3	55470.8	0.0	0.0	
	L P G	消費目標kg	356.6	356.6	356.6	356.6	356.6	353.0	×
		結果	1164.9	539.9	682.6	590.8			
		CO2換算目標	1070.4	1069.8	1069.8	1069.8	1069.8	1059.1	
		結果	3496.9	1619.7	2047.8	1772.3			
	ガソリン	消費目標ℓ	13047.2	15719.2	15719.2	15719.2	15719.2	15719.2	×
		結果	15878.0	19302.9	20379.0	18906.9			
		CO2換算目標	30291.0	36468.5	36468.5	36468.5	36468.5	36468.5	
		結果	36229.4	44782.7	47279.3	43864.0			
	軽油	消費目標ℓ	82803.6	83296.6	83296.6	83296.6	83296.6	83296.6	○
		結果	84138.0	84787.0	86589.3	82551.0			
		CO2換算目標	215799.6	214905.2	214905.2	214905.2	214905.2	214905.2	
		結果	220806.7	218750.5	223400.4	212981.6			
(計)	CO2換算目標	268872.0	293840.9	293840.9	293840.9	293840.9	293416.2	×	
	結果	301891.0	323533.6	331159.8	314088.7				

2. 廃棄物排出量の削減目標

1) 自社廃棄物の削減目標

区分		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度 評価
自社廃棄物の削減目標	一般廃棄物	目標値 (t)	2.57	3.05	3.05	3.05	3.05	3.02	×
		実績値 (t)	3.08	3.41	3.71	3.42			
	産業廃棄物	目標値 (t)	27.52	27.24	26.97	26.70	26.44	26.17	○
		実績値 (t)	5.69	10.65	14.63	11.63			
	自社廃棄物目標・実績 (合計)	目標値 (t)	30.09	30.29	30.02	29.75	29.48	29.19	○
		実績値 (t)	8.77	14.06	18.34	15.05	0.00	0.00	

2) 建設副産物のリサイクル化

区分		項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度 評価
建設副産物の再資源化率	副産物量	8.14t	10t	13.89t	14.45 t	t	t	×	
	再資源化量	5.90t	9.2t	1.42t	0.49 t	t	t		
	目標 (%)	60.0%	73.2%	73.9%	73.9%	73.9%	73.9%		
	実績 (%)	72.5%	92.0%	10.2%	3.4%	%	%		
清掃副産物の再資源化率	副産物量	1001.7t	978.6t	797.79t	685.96 t	t	t	○	
	再資源化量	112.9t	75.6t	73.92t	191.04 t	t	t		
	目標 (%)	5.5%	11.4%	11.4%	11.4%	%	%		
	実績 (%)	11.3%	7.7%	9.2%	27.9%	%	%		

※再資源化率＝再資源化量÷副産物量×100

3. 総排水量の削減目標

区分	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度評価
総排水量の削減目標	目標値 (m ³)	876.2	1468.2	1468.17	1468.17	1468.17	1453.49	×
	実績値 (m ³)	1483.0	1639.0	1635.5	1724.0			

4. コピー用紙使用量の削減目標

区分	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度評価
コピー用紙使用量の削減目標	目標値	1132.5	1693.4	1676.5	1659.7	1643.1	1626.7	○
	実績値	1710.5	1562.7	1475.8	1222.4			

5. 自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮の目標

環境配慮の目標		今年度評価
エコドライブを励行する	エコドライブが徹底できた	○
バキューム車脱臭剤交換を確実に実施する	月1回確実に実施し、悪臭を防止できた	○
社屋周辺の清掃を日々行う	日々社内周辺の美化に努めた	○
受託した廃棄物・建設副産物のリサイクル化	廃棄物の種類で汚泥の割合が多いため、リサイクル率としてあがらない状況	×

車輦燃費の監視

区分	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度評価
車輦燃費の目標(全車輦平均燃費)	目標値	4.29km/ℓ	4.30km/ℓ	4.31km/ℓ	4.32km/ℓ	4.33km/ℓ	4.34km/ℓ	○
	実績値	9.0km/ℓ	5.6km/ℓ	6.1km/ℓ	5.3km/ℓ	km/ℓ	km/ℓ	

燃料1ℓ当たり廃棄物収集運搬量の監視

区分	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	今年度評価
燃料1ℓ当たり収集運搬量の目標	目標値	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	0.32t/ℓ	○
	実績値	0.33t/ℓ	0.34t/ℓ	0.34t/ℓ	0.32t/ℓ	t/ℓ	t/ℓ	

※化学物質使用量の管理及び生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組については、該当事項なし。

※二酸化炭素排出量の排出係数は東京電力0.457kg-CO₂/kWhを使用

11) 活動写真

【エコドライブのすすめ】

毎朝出発前に、このシートを確認して、エコドライブの意識を高めています。

1	ふんわりアクセル (最初の5秒で時速20キロが目安、11%程度燃費が改善)
2	加減速の少ない運転 (同じ速度であれば、高めのギアで走行の方が燃費向上)
3	早めのアクセルオフ (エンジンブレーキを使うと、燃料カットで、2%程度燃費が改善)
4	エアコンの使用を控えめに (外気温25°Cの時にエアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化)
5	アイドリングストップ (10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を浪費)
6	暖機運転は適切に (5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費)
7	タイヤの空気圧を適正に (適正值0.5kg/cm ² 不足で市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費悪)
8	綿密な計画で作業時間の効率アップ (作業効率をあげれば時間と燃料の節約)
この車輛の適正な空気圧 エンジンオイル交換時期	
前輪	5.00 kg
後輪	6.00 kg (満たない場合 1年に1回)

【節電の徹底】

スイッチに冷暖房設定温度を表示し、節電の意識を高めています。



【節水の徹底】

節水グッズをセットしたことで、水道使用量の削減に大きな成果ができました。



【用紙の分別】

用紙分別回収ボックスを設置し、用紙裏面使用が徹底できました。



【近隣地域コミュニケーション】

社屋周辺の歩道や駐車場周辺の清掃をこまめに行い、近隣住民の方々に迷惑をかけないように心がけています。夏は周辺草むしりも積極的に行い、近隣美化に努めています。



12) 2022年環境活動の評価結果と次年度の取組内容

【廃棄物収集運搬部門】

区 分	環境活動計画	2022年度 活動評価	次年度の取組内容
車輛の適正運転と管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）	○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
廃棄物の管理	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリーフレット配布し適正処理及び分別について啓発する	○	リサイクル促進のため、排出事業者に対してリーフレット配布し適正処理及び分別について啓発する
	紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生廃棄物の再資源化を強化する	○	紙類・ビン・缶・ペットボトル等の分別により、自社発生排気物の再資源化を強化する
	コアレス（芯無し）トイレットペーパーを使用する	○	コアレス（芯無し）トイレットペーパーを使用する
	使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす	○	使い捨て割りばしの利用をやめ、ごみを減らす
排水管理	生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する	○	生ごみは、翌朝までザルやバケツで水を切り、水分を無くし減量する
環境法規制の遵守	洗車場排水ピットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める	○	洗車場排水ピットのストレーナー清掃を毎日行い、異物の流出防止に努める
節水の推進	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
社会貢献	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する
	災害協定（し尿収集）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる	○	災害協定（し尿収集）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【建設業・清掃業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）	○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
建設副産物リサイクル化	副産物の再資源化を強化する	○	副産物の再資源化を強化する
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
節水の推進	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する	○	社用車の洗車を必要最小限にとどめ、洗車時は節水を励行する

【サービス業部門】

車輛燃料の管理	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）	○	エコドライブの実践（空ぶかし、急発進、急加速運転等の削減）
	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施	○	日々の始業点検・定期点検の実施、適切な周期で車輛のオイル交換実施
環境法規制の遵守	法規制および契約事項の遵守	○	法規制および契約事項の遵守
電力消費量の削減	施設内の不要な照明を消灯する	○	施設内の不要な照明を消灯する
節水の推進	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行	○	洗い物、手洗い時など日常的に節水を励行
省資源	使用済み用紙、ホスター、カッター等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する	○	使用済み用紙、ホスター、カッター等の裏紙が活用できる紙は可能な限り利用する
社会貢献	災害協定（下水道施設管理部）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる	○	災害協定（下水道施設管理部）を結んだ企業として災害に備えた体制をより充実させる

【その他オフィスにおける共通の取組】

電力消費量の削減	エアコン温度設定厳守（冷房28℃暖房21℃）	○	エアコン温度設定厳守（冷房28℃暖房21℃）
	空調フィルターの定期的（月1回）清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ	○	空調フィルターの定期的（月1回）清掃を行い、エネルギー損失を防ぐ
	ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する	○	ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入りを調節する
	昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める	○	昼間の太陽光の利用により、極力消灯に努める
	残業に不要な照明を消灯する	○	残業に不要な照明を消灯する
灯油・ガス消費量の削減	本社最大消費電力量（デマンド計）を監視する	○	本社最大消費電力量（デマンド計）を監視する
	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める	○	給湯器使用後は停止し、ガス節約に努める
節水の推進	洗濯時の節水に努める	○	洗濯時の節水に努める
グリーン商品の購入	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する	○	環境配慮のため、グリーン購入法特定調達品目ガイドを参照し、グリーン購入を推進する
その他	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える	○	決裁書や報告書の複写の保存を最小限に抑える
	会議資料は必要以上に印刷しない	○	会議資料は必要以上に印刷しない
	マイカー通勤の抑制を推進する	○	マイカー通勤の抑制を推進する
	社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める	○	社屋周辺の道路・歩道等を毎日清掃し、近隣地域の美化に努める

判定：○確実に実行している △ほぼ実行している ×あまり実行されていない

13) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

2022年度(2022年4月～2023年3月)環境関連法規制の遵法状況をチェックした結果、
また、過去3年間違反・訴訟及び官公庁等関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

適用される主な環境関連法規等は次のとおりである。

適用環境関連法規等	適用される事項(施設、物質、事業活動等)	確認
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属クズ、廃プラ、廃油等)	○
消防法(危険物)	ガソリン	○
フロン排出抑制法	エアコン	○
東京都確保条例	ディーゼル車の粒子状物質排出規制	○
道交法	全車両	○
水質汚濁防止法	貯油施設(ガソリンスタンド)	○
建設リサイクル法	再資源化等実施義務	○

代表者による全体の評価と見直し 結果報告書

代表者承認	環境管理責任者

見直し実施日	2023年4月21日 (<input checked="" type="checkbox"/> 定期見直し <input type="checkbox"/> 臨時見直し)		
見直し対象期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日		
出席者	代表者、環境管理責任者、部門責任者		
前回の見直し記録より指示への取組結果	指示事項1:雨水貯留タンクの設置活用を推奨する。 対応状況・取組結果:貯留タンクの購入を検討 指示事項2:生ごみを減量するために生ごみ処理機を購入し活用を推奨する。 対応状況・取組結果:生ごみ処理機の購入を検討		
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況(環境関連法規等取りまとめ表兼遵守確認評価表による) ②環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況、その評価結果(環境経営計画兼実績書による) ③適用範囲、実施体制 ④問題点の是正処置及び予防処置の結果(是正/予防処置報告書による) ⑤外部からの環境に関する苦情等の受付結果(外部コミュニケーション記録による) ⑥その他(法規制の動向や取引先からの「グリーン調達」の情報等)		
代表者による 評価 経営的観点	【環境経営システムが有効に機能しているか】 (①、③、④、⑤等を踏まえて評価)		
	①環境関連法規制の訴訟・違反はなし ②エコドライブの実践や、社内のエアコン設定などで結果が出ている。 ④全体目標を設定したことにより目標が明確になり成果が出ている。 ⑤苦情要望評価等の該当事項はなし		
	【環境経営への取組が適切に実施されているか】 (②等を踏まえて評価)		
	目標項目	目標達成状況	経営計画実施状況
	二酸化炭素排出量の削減	×	○
	廃棄物排出量の削減	×	○
水使用量の削減	×	○	
環境配慮型製品・サービスへの取組み	○	○	
			目標・経営計画実施状況の評価(達成の場合:目標設定方法や取組方法の問題点、次年度の方向性 未達の場合:原因の明確化、次年度の目標や対応策)
			総エネルギー削減に努める。
			自社発生廃棄物の再資源化を強化
			節水を励行
			グリーン購入の強化、エコドライブの徹底をする。社内全体で環境活動への意識を高める働きかけをする。
代表者による 見直し 変更の必要性の有無・変更に必要な具体的な指示事項	【環境経営方針】 変更の必要性 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	現行の環境経営方針を維持継続する。		
	【環境経営目標及び環境経営計画】 変更の必要性 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	変更はしないが現状の計画の強化を図っていく。		
	【実施体制】 変更の必要性 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
現在の体制を維持する。			
【環境経営システム等】 変更の必要性 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
システムの見直しは行わない。			
【総括】			
環境への取組みとしてカーボンオフセットの使用。			

注)①定期的(少なくとも毎年1回)に実施すること。登録審査の場合は、臨時に行うこと。
 ②事業年度が終了したら、速やかに終了事業年度(登録審査の場合は登録の運用期間)の見直しをすること。
 ③事業内容の変更や重大な事故・不適合が生じた場合等の時は、臨時の見直しをすること。

15) その他 (作業説明)

